

いっとうしょうぐう 一人一人が自立へ向かって、光ろう！

一灯照隅

534人がみんなで光れば、

灯中はさらに輝く！

福井市灯明寺中学校 指導部通信

発行 福井市灯明寺中学校

4月 8日

生徒指導部

令和7年度 第1号

生徒指導部より 4月の灯中PRIDE

【気持ちよい挨拶・会釈】

新たな気持ちでさわやかに生活しよう

新学期の初めにあたり、みなさんはどのような学校生活を送ろうと心に決めたでしょうか。新しい仲間、新しい先生、新しい環境の中で、新しい自分を創るチャンスです。さあ、これまでを“reset”して、さわやかに新学期のスタートをきりましょう！

“reset” (リセット)・・・新しく作り直す、再設定する

【今月の重点項目】

- ① 元気なあいさつをしよう。
- ② さわやかな身なりをしよう。
- ③ 清掃で心を清め、磨き、鍛えよう。
- ④ 登下校のマナー、安全に気をつけよう。
- ⑤ 時間を守ろう。2・3年はタイムマネジメント！

<時間に余裕を持って行動しよう！>

☆登校時間は8：00～8：15（朝の会スタート）

8：15までに提出物を出す、荷物を整頓するために余裕を持って登校します（8：15ギリギリでは遅い）。

8：15に着席していない場合は、『遅刻』となります。

目安として、『8：10の予鈴を自分の教室で聞く』ようにしましょう。そのために【何時に起き、家を何時に出ればいいのか？】を自分で逆算し、行動しましょう。

灯中生ならできるはず！『自立』への第一歩です！



いよいよ、新学期がはじまりました。

4月の完全下校時刻

6時00分



※この時間までに全ての部活動が終了し、下校を完了します。

ただし、1年生は部活動登録までは、別時間になります。

【保健室から】健康診断は体の状態を知るチャンス

健康診断は、学校保健安全法という法律で定められており、毎年4～6月に行われます。毎年、健康診断を受けていると「めんどくさいな～」と思う人がいるかもしれませんが、しかし、健康診断によって、自覚症状のない病気・身体の異常に気づくことができます。病気や異常の早期発見は、早期治療につながります。また、健康に関心を持ち、食事や睡眠、生活リズムを見直すことにもつながります。

健康診断は受けたらおしまいではありません。

結果にきちんと目を通して、自分の健康づくりに役立てましょう。



【学校へ不要なもの・金銭・貴重品を持ってこない】

○貴重品（金銭を含む）を持ってきた場合は、朝の会で担任の先生に預けましょう。

※放課後は、部活顧問・副顧問の先生に預けましょう。

○部活動の集金は、部活動顧問の先生に、朝（8：15までに）直接手渡ししましょう。

手渡せなかった場合は・・・



朝の会で担任の先生に預けましょう。

【名札・ゼッケン・ボタン等の追加注文は？】

2，3年生で名札や体操服のゼッケン、制服のボタンを追加注文したい場合は・・・

指導部の先生に申し出て、申込用紙をもらい、必要事項を記入し、代金と一緒に指導部の先生に渡します。

【先生のらくがき帳】 4月のスタート、気持ちよくいきたいものです。

◇知らない関係・・・シメタ！

4月は、新しい人との出会いがあります。

「う～ん、この人、どういう人なんだろう？」

お互いが これまでのことを ほとんど知らない

これは、ある意味では、とっても都合のいいことです。

「自分の欠点などを、この人は知らない」・・・と思うと、まずはホッとするじゃないですか。そして次に、「よしっ、この出会いを機会に、自分のイイ所をもっと伸ばしちゃおうかな。そして、イヤな所とはおさらばしちゃおうかな」・・・と、周りにきがねなく決意できるのです。

そう、今がチャンス！4月は、新しい自分との出会いのチャンスでもあるんですよ。「今までは・・・だったけれど、〇年生になったし、・・・したいな～」とか「今年こそ！」というのを実行できる絶好のチャンスなんです。

先生自身も新しい出会いの中で進歩できたらいいと思うし、頑張ろうとしている人を応援したいです。

そこでお願いがあります。みんなが気持ちよく「よし、今年こそ！」を実行しやすいように、「あの子は前は〇〇〇だったのに・・・」という言葉をやめてほしいと思います。この言葉がどこかで聞こえると、特にヒソヒソ言われたりすると、気になります。くじけてしまいます。それよりも「前は〇〇〇だったけれど、☆☆☆なところもあるな～」みたいにステキなところの発見ができるといいですね。灯中のみんなが気持ちよくスタートを切るために、ぜひお願いします。



「最後のサムライ326氏」より
(アムラミツレ)

あおりんご

大きな木に りんごがひとつ
このりんごを ただじっと見てた。
そのりんごが、背のびをしても届かない、
とても高く遠いところに なっていたから。
誰かがそれを食べるのを、
ただじっと見てようとしてた。

このままじゃ、この木を見つけたあの時も、
誰かに食べられたその後も、
何も何も変わらない。

方法はきっと沢山あって、
だけど「届かない」決めつけて、
1%の可能性も自分でふみつけていた。
何一つしようとしなかった。

なんでもいいよ。
思いつく方法、全てやってみよう
木に登ってもぐコトだって、
ゆらし続けておとすコトだって
出来るかもしれないんだから。

失敗をおそれないで。
からまわりしたっていいんだから。
けがしたっていいじゃん。
かっこわるくたっていいじゃん。
むだなコトなんて少しもないよ。

1%の可能性に
かじりついたっていいじゃん。

頑張れ。あおりんご。

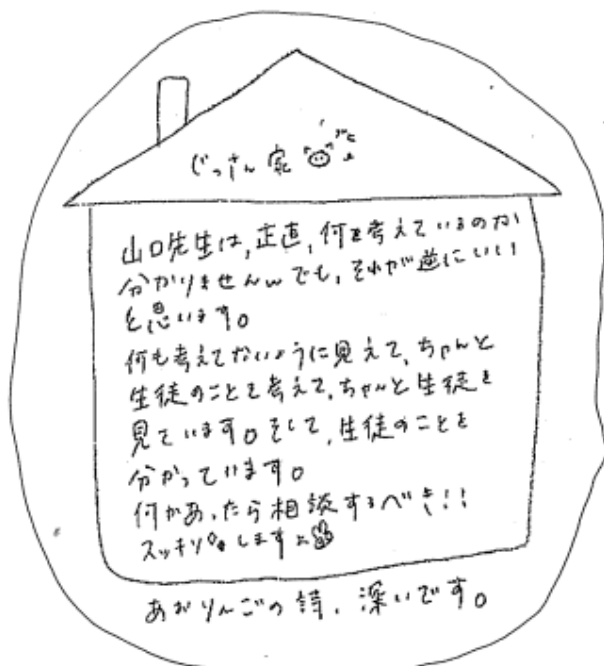


「ラヴワゴンの歌」りんごの詩集

先生の好きな詩の1つです。
「これは失敗じゃないぞ。確実にいっただきや」という
見極めも大事です。まだ(?) 若い自分は、
常に「あおりんご」の気持ちでいたいなあと思つてます。
4月は「新しい自分に変わろう、新しいことにチャレンジ
しよう」とするには赤色部のチャンスなんですよ。
みんなはどうですか？ 結果かも、やろうとするか。
いはいか、です。

*
先週の金曜と土曜に、何人かの卒業生と会いました。
いろんなことを話している中で、「何でX中まで残
ってる？」と聞いたら、『学校祭』『部活』『修学旅行』
『先生(ボク)の社会の授業』や、た、みんなの格付けアズや。
意外にも『愛馬使の勉強』、2つもありました。
どれも手を抜いて、テキトーにやることもできます。めんどくさい
やら逃げちかえるものもあります。でも、声が枯れるほど
応援してから、涙を流すほど勝負してから、目標に
向かって全力で頑張るから、10に残ってるんじゃないか。
さあ、みんなはどうですか？
結果はどうあれ、やろうとするか？ いはい？

らくがき帳



以前担任した生徒に「次はヤグチに担任してもら
うアワセの生徒への手紙」を書いてください。
お願いしたら、書いてくれたそうです。